

研究構想図

<教育目標>

自ら考え学び合う子どもの育成

21世紀型「スキル&倫理観」の育成

課題発見・解決力
自ら課題を設定し、解決しようとする力

コミュニケーション能力
言語技術を生かし、根拠をもって相手に自分の考えを表現する力

他者とかかわり合う力
多様な考えを受け入れ、他者と共によりよく生きようとしている。

<研究主題> 主体的・対話的に学び、つないでいく子どもの育成
～子どもが知的好奇心・意欲をもち、学び続ける授業を通して～

人

時間

児童が「人・モノ・時間」を選択・決定し
主体的につなぐ授業を行う

伝え合い

友だち・他学年の児童

先生・家族・地域の方々

ゲストティーチャー

児童が自分に合ったタイミングで
個人学びや共有の場を設定

モノ

言語活動で理解を深める

言語活動で思考を明確にする

教材、教科・領域、

用具・資料・ICTなど

体験

自然事象との出会いの工夫

体験活動の吟味

疑問の表出化・連続化

< 児童の課題 >

表現力については、思いや考えの表出に課題があり、相手意識を持った発表の仕方を身に付ける必要がある。
<取組>

単元のまとめでは、自分の考えを表現できる活動を意図的に設定する。